

令和2年5月26日

県連盟役員 各位
地区委員長 各位
地区コミッショナー 各位
地区事務長 各位
団委員長 各位

一般社団法人 日本ボーイスカウト静岡県連盟
理事長 村松 武博
県連盟コミッショナー 小林 透

**スカウト活動における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインについて
関係者・育成会等への周知と徹底について(第7報)**

日本連盟2020年5月24日発信の「スカウト活動における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に沿って活動を展開していただくようお願いします。ただし、今後の状況により、政府はもとより各地域（自治体）から新たな自粛要請等が発出した場合は、この要請に応えることとします。引き続き、各地域（自治体）とも連携した対応をお願いします。

なお、静岡県は、3つの区分の中の「感染観察」の活動判断を基準とします。詳細につきましては、別紙、日本連盟通達のガイドラインをご確認いただきますよう、お願い申し上げます。

記

1. 添付資料

スカウト活動における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインについて

2. 「スカウト活動における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に基づいて

- (1) 諸会議、団行事、隊集会、スカウトの会議、ハイキング（ピクニック）等は、これまでのように「3つの密」を避け、「新しい生活様式」を徹底することを前提とした上で、実施をお願いします。（「新型コロナウイルス感染に伴う活動判断のための検討基準」の中に示されている感染防止措置を行ってください）

- (2) 「新型コロナウイルス感染に伴う活動判断のための検討基準」の中では、宿泊を伴う活動欄に「感染防止措置」と記載され、措置が取られれば可能のようになっていますが、日本連盟より、現時点では、夏季までキャンプおよび舎営などの宿泊を伴う活動については自

肅する旨、要請がありました。それぞれの隊、団で例年に行っている夏季の活動については、キャンプや舎営でない内容に変更をお願いします。

- (3) 活動実施にあたり、活動地域の感染状況と自治体等の要請の有無、施設の対応状況、参加者（保護者）の理解、活動実施体制の対応の可否などを含めた条件で、「十分な検討」を行ってください。

3. 今後のスカウト活動のあり方

(1) ちかいとおきての実践

自分たちの行動によって、新型コロナウイルスの感染予防に繋がります。それは、家族をはじめ友人やスカウト仲間を守ることになります。コロナ禍によって生活が一変していますが、日々の「ちかいとおきて」の実践は、私たちの心と体を健康に導いてくれます。

今一度「ちかいとおきて」を思い浮かべ、さらなる行動を試みましょう。

(2) 今できること、おうちスカウティングを取り入れて

引き続き、各団・隊指導者が、日頃からのスカウトおよび保護者との連携を取っていただき、スカウト一人一人が家庭でできるプログラムを取り入れてください。そしてその内容を集約した隊集会に繋げてみましょう。

#おうちスカウティング（日々更新中）※日本連盟HPより

<https://www.scout.or.jp/member/scoutingathome/>

(3) オンライン会議を活用しましょう

なかなか集まらないから「班長会議」や「班会議」ができない、ベンチャー隊では「隊会議」や「隊運営会議」「活動チーム会議」ができない等々ありましたが、オンラインによる会議を取り入れて、班制度を用いた活動に繋げてみましょう。

まずは、大人が団会議や団委員会でオンライン会議を体験するのもいいかもしれません。

以 上